

平成30年度 社会福祉法人あま市社会福祉協議会事業報告書

あま市における地域福祉の推進及び各種事業の更なる展開を図るとともに、地域において支援を必要とする高齢者等の増加、貧困、孤独死、虐待等幅広い福祉課題に対し、事業計画において重点目標に掲げた、地域包括支援センター（委託型）の受託運営をはじめ、ボランティアセンター運営委員会を設置し、市民のボランティア活動への理解と参加の促進等、ボランティアセンター事業の運営を円滑に行い、調査研究、情報共有等ボランティアに関わる事業について協議を行い、地域における担い手づくりに努めました。

また、「第2次あま市地域福祉計画・あま市社会福祉協議会地域福祉活動計画」をあま市とともに一体的に策定しました。

その他、関係機関等との連携を図り地域共生社会の実現に向けて、以下の各種事業に取り組みました。

（1）企画・広報事業

①社協だより

市民に対し、本会の活動状況及び事業等の福祉の情報を発信しました。

◆発行 年4回（4月・7月・10月・1月）

◆作成部数 143,600部

内 訳	4月	35,900部	7月	35,900部
	10月	35,900部	1月	35,900部

②ホームページ（スマートフォン対応）

イベント情報や日頃の活動を随時更新しました。また、各種申請書等もダウンロードできるように利便性の向上に努めました。

◆年間アクセス件数 9,766件 平成29年度 8,310件

③SNSの活用

LINE@のアカウント（@amasyakyo）を使用し、登録をされている方々に本会の活動状況及び事業等の福祉の情報を積極的に発信し、認知度の向上や事業参加の促進等を図りました。

◆登録者件数 446件 平成29年度 330件

（2）地域福祉推進事業

①会員募集

地域福祉の推進を図るため、必要な事業財源を確保することを主旨として、強化月間（6月に法人会員 年額 1口 3,000円、7月に普通会员 年額 1口 500円）を設け、法人会員及び普通会员の募集を実施しました。

◆法人会員 529件 2,429,000円

普通会员 9,145件 5,690,780円

平成29年度

法人会員	477件	2,069,000円
普通会員	9,713件	5,844,841円

②第2次地域福祉活動計画

第1次地域福祉活動計画の期間が平成30年度に終了することから、これまでの取組の進捗・評価を踏まえ、今後5年間のあま市における地域福祉のあり方を見据え、平成31年度(2019年度)からの5年間を計画期間とする第2次地域福祉活動計画「あまでつくる 新たな福祉コミュニティ」を基本理念とし、あま市と一体的に策定を行いました。

策定委員会 4回開催(5月、10月、12月、2月)

③配食サービス

市内に居住する概ね65歳以上の単身世帯、高齢者世帯、又は身体障がい者であって、食事を作ることが困難な方を対象に、毎週火曜日・木曜日・土曜日(週2回まで利用可能)に1食400円にて配食サービスを実施し、合わせて安否確認を行いました。

◆登録者数	47人			
配食数	合計	3,962食		
内訳	火曜日	1,462食	木曜日	860食
			土曜日	1,640食

平成29年度

登録者数	70人			
配食数	合計	4,379食		
内訳	火曜日	1,768食	木曜日	984食
			土曜日	1,627食

④寝具洗濯乾燥消毒サービス

市内に居住する概ね65歳以上の単身世帯、高齢者世帯、又は身体障がい者であって、老衰、心身の障がい及び傷病等の理由により、寝具類の衛生管理が困難な方を対象に、費用無料で寝具の乾燥・消毒を年4回(4月・8月・10月・2月)、洗濯(※1回につき掛布団・敷布団・毛布4枚まで)を年2回(6月・12月)実施しました。

◆登録者数	63人	利用回数	206件
-------	-----	------	------

平成29年度

登録者数	58人	利用回数	173件
------	-----	------	------

⑤車いすの貸出

市内に居住する他制度を利用できない方で、疾病・外泊等により車いすを必要とする方に貸出期間を1か月以内とし、費用無料で車いすを貸出し、日常生活の便宜や社会参加の促進と福祉の向上を図りました。

◆利用件数	253件		
内 訳	本所（甚目寺）	120件	美和支所 77件 七宝支所 56件
平成29年度			
利用件数	216件		
内 訳	本所（甚目寺）	118件	美和支所 51件 七宝支所 47件

⑥平和祈念式典

戦没者及び戦争犠牲者並びに、今日のあま市を築いた市内の物故者に哀悼の意を表すと共に、世界の恒久平和を祈るために8月4日（土）にあま市甚目寺公民館大ホールにて平和祈念式典を開催しました。

◆参列者数 約250人 平成29年度 約250人

⑦福祉教育の推進

福祉教育を推進するため、市内の小学校、中学校、高等学校を社会福祉協力校に指定し、児童・生徒が車いす、手話、点字等の体験を通じて学ぶ福祉実践学習の機会を提供すると共に、必要な相談支援を行いました。

また、保育園等に対し、高齢者と交流する機会を提供し、情操教育の一助とするとともに日常的な福祉の実践へ繋がるきっかけづくりを行いました。

◆社会福祉協力校数 小学校 12校 中学校 5校 高等学校 2校

◆福祉実践教室延べ参加者数 3,350人

小学校	1,883人	中学校	868人	高等学校	599人
6月 6日（水）	正則小学校		166人		
6月19日（火）	美和中学校		240人		
6月26日（火）	甚目寺小学校		128人（1回目）		
6月28日（木）	美和東小学校		116人		
7月 4日（水）	美和小学校		233人		
7月 5日（木）	七宝小学校		185人		
7月 6日（金）	甚目寺小学校		127人（2回目）		
7月10日（火）	秋竹小学校		80人		
7月13日（金）	篠田小学校		205人		
10月 2日（火）	七宝中学校		155人		
10月 3日（水）	宝小学校		89人		
10月17日（水）	甚目寺南小学校		169人		
10月24日（水）	五条高等学校		354人		
10月26日（金）	甚目寺中学校		206人		
10月31日（水）	甚目寺東小学校		148人		
11月14日（水）	甚目寺南中学校		201人		
11月21日（水）	甚目寺西小学校		173人		
11月28日（水）	伊福小学校		64人		
12月17日（月）	美和高等学校		245人		
3月12日（火）	七宝北中学校		66人		

◆保育園児との交流延べ参加者数		239人
6月27日(水)	七宝子ども園	23人
10月31日(水)	昭和保育園	35人
11月14日(水)	昭和保育園	35人
12月10日(月)	ひかりこどもえん	30人
1月30日(水)	七宝子ども園	24人
2月21日(木)	五条保育園	16人
2月27日(木)	美和こども園	76人

平成29年度 福祉実践教室延べ参加者数 3,851人
 小学校 2,198人 中学校 962人 高等学校 691人

⑧健康福祉まつり

行政・ボランティア・福祉関係団体等からなる実行委員会を実施主体として、官民一体となり、あま市美和総合福祉センターすみれの里等にて健康と福祉の啓発を目的としたイベントを開催しました。

◆期 日 11月11日(日) ◆来場者 約2,000人

平成29年度 来場者 約1,700人

⑨福祉団体の育成・援護

市内6団体に対して支援を行い、活動の強化及び向上を図りました。

◆団体名

・老人クラブ連合会	・子ども会連絡協議会
・身体障害者福祉協会	・心身障害児者保護者会
・母子寡婦福祉会	・遺族連合会

⑩たすけ愛協力店

地域福祉活動の推進にご協力いただける市内の店舗、事業所等を『たすけ愛協力店』と位置付け、身近なところに福祉に関する情報やたすけ愛チャリティボックス等を設置することにより、広く市民の皆様へ福祉の理解を深めていただくことを目的として実施しました。

◆設置件数 44件

(3) 共同募金配分事業

①ふれあい・いきいきサロンの推進及び支援

地域に居住する高齢者の方等が、生きがい・健康づくりを気軽に行うことができ、地域交流やたすけあい活動を育む活動拠点として、サロン活動を推進するために必要な相談支援及びサロン運営費の補助を行いました。

また、サロン実践者の交流・情報交換会を実施しました。

◆助成サロン数 28会場

内訳 甚目寺地区 11会場 美和地区 8会場 七宝地区 9会場

平成29年度 サロン開設数 27会場

②車いす専用車の貸出

市内に居住する車いす利用の障がい者、高齢者並びにその家族に対し、費用無料で車いす専用車の貸出を行い、日常生活の便宜や社会参加の促進を図りました。

◆利用件数 116件

内訳 通院・介護 78件 外出・行楽 36件 社会参加等 2件

平成29年度 利用件数 117件

③親子ふれあいバスハイク事業

市内の子ども会会員及び保護者を対象に、親子の絆と会員相互の交流を深め、児童の健全育成を目的として日帰りバスハイクを実施しました。

◆期 日 8月29日(水)

◆行 き 先 ナガシマジャンボ海水プール

◆参加者数 428人

内 訳 甚目寺地区 136人 七宝地区 292人

平成29年度 参加者数 519人

内 訳 甚目寺地区 148人 七宝地区 371人

④心身障がい児・者バスハイク事業

市内に居住する心身障がい児・者を対象に、野外活動を通して参加者相互の交流を深め、心身障がい児・者の福祉向上を目的として日帰りバスハイクを予定していましたが、台風のため中止となりました。

◆期 日 9月30日(日)

◆行 き 先 滋賀県 なし狩り等

平成29年度 参加者数 172人

内訳 身体障がい(障がい者 63人 介助者 29人)

心身障がい(障がい者 42人 介助者 38人)

⑤ひとり親家庭バスハイク事業

市内に居住するひとり親家庭を対象に、野外活動を通して親子の絆と参加者相互の交流を深め、ひとり親家庭の福祉向上を目的として日帰りバスハイクを実施しました。

◆期 日 10月28日(日)

◆行 き 先 伊那みはらしファーム体験とりんご狩り

◆参加者数 55人

内 訳 子ども 27人 大人 28人

平成29年度 台風のため中止

⑥心身障がい児・者クリスマス会

市内に居住する療育手帳所持者を対象に、参加者相互の交流及び親睦を深めるために、あま市甚目寺総合福祉会館にてクリスマス会を開催しました。

◆期 日 12月15日(土)

◆参加者数 109人

平成29年度 参加者数 108人

⑦あまのかけあしS(移動援助サービス事業)

市内に居住する75歳以上の単身世帯、高齢者世帯であり、単独で外出が困難で、家族や親族の協力等を得ることができない方で利用時に介助者の同行が可能な方を対象に、市内を実施範囲として月曜日から金曜日までの午前9時から午後5時(3時間以内を制限)の月2回までを限度として、ボランティアによる移動援助サービスを実施しました。

◆登録者数 15人 ◆利用回数 73回(延べ)

平成29年度 登録者数 9人 利用回数 40回(延べ)

⑧小学校入学児童祝品

市内における小学校へ入学する児童を対象に、勉強に必要な文房具類を祝品として支給しました。

◆支給件数 808件

平成29年度 支給件数 782件

(4) ボランティアセンター

ボランティアセンターでは、ボランティア活動をしたい方とボランティア活動に来てほしい方をつなげ、ボランティア活動の機会を広く提供すると共に、ボランティア活動の輪を広げ、情報の提供や各種講座を開催し、地域支援活動に関するボランティア相談や支援を行いました。

①ボランティアセンター運営委員会の設置

ボランティアセンターの事業推進及び機能充実を図るため、運営委員会を設置し、ボランティア事業について協議をするとともに、今後のボランティアセンターにおける方向性等を検討し、ボランティア活動の活性化に努めました。

◆運営委員会 2回開催(6月・2月)

②ボランティア(個人・団体)登録

◆登録者数 個人 120人 団体 80団体(1,777人)

平成29年度

登録者数 個人 108人 団体 77団体(1,825人)

③ボランティア養成講座の開催

あま市で必要とされるボランティア活動の推進を図るため、総合事業に係る生活支援も含めた以下のボランティア養成講座を開催しました。

○生活援助サービス養成講座

◆期 日 7月31日(火)、8月2日(木)、8月6日(月)

◆場 所 あま市甚目寺総合福祉会館

◆受講人数 40人

○移動援助サービス協力員養成講座

◆期 日 8月31日(金)

◆場 所 あま市甚目寺総合福祉会館

◆受講人数 4人

○傾聴ボランティア養成講座

◆期 日 9月6日(木)

◆場 所 あま市美和総合福祉センターすみれの里

◆受講人数 15人

◆期 日 9月7日(金)

◆場 所 あま市七宝老人福祉センター

◆受講人数 25人

◆期 日 9月13日(木)

◆場 所 あま市甚目寺総合福祉会館

◆受講人数 22人

○手話奉仕員養成講座

◆期 日 5月11日(金)～2月22日(金)

毎週金曜日(お盆・年末年始は除く) 全40回

◆場 所 前半20回 5月～9月 「あま市甚目寺総合福祉会館」

後半20回 10月～2月 「大治町総合福祉センター希望の家」

◆受講人数 13人(修了証発行者)

平成29年度 受講人数16人(修了証発行者)

④安心支え合いネットワーク事業

市内に居住する65歳以上の単身世帯、高齢者世帯を対象に「見守り、声かけ、お助け、安心電話」の活動からなる、ボランティア活動を実施しました。

◆ネット員登録者数 129人

◆利用登録者数 248人

◆利用サービス別人数 見守り 57人 声掛け 50人

ゴミ出し 30人 安心電話 112人
買い物支援 10人

平成29年度

ネット員登録者数 135人
利用登録者数 239人
利用サービス別人数
見守り 59人 声掛け 43人
ゴミ出し 28人 安心電話 124人
買い物支援 10人

(5) 介護保険事業

①居宅介護支援（ケアマネジャー）

利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、介護支援専門員（ケアマネジャー）が、利用者の心身の状況や置かれている環境に応じた介護サービスを利用するためのケアプランを作成し、そのプランに基づいて適切なサービスが提供されるよう、定期的にモニタリングを行い、適宜、事業者や関係機関との連絡・調整を行うと共に、介護サービスを利用するにあたり、介護保険認定調査を本人や家族への面接により行い、心身状況の聞き取り調査を行いました。

事業所名 あま市社会福祉協議会居宅介護支援事業所
営業日 月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）
営業時間 午前8時30分～午後5時15分
サービス種別 居宅介護支援・介護予防支援・介護保険・要介護認定訪問調査
第1号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント）
◆延べ利用者数 3,316人 ◆介護保険認定調査数 212人
◆休日・夜間対応件数 14件

平成29年度

延べ利用者数 3,057人 介護保険認定調査数 262人
休日・夜間対応件数 4件

②訪問介護（ホームヘルプサービス）

利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、訪問介護員（ホームヘルパー）が利用者の自宅を訪問し、食事・排泄・入浴等の生活の支援（生活支援）を行いました。

事業所名 あま市社会福祉協議会訪問介護事業所
営業日 月曜日～金曜日（ただし、必要と認められる場合は休日及び営業時間外において可能な限り対応いたします。）
営業時間 午前8時30分～午後5時15分

サービス種別 訪問介護・第1号訪問事業（訪問従来型サービス・訪問基準緩和型サービス）・あま市ホームヘルプサービス

◆延べ利用者数 4,062人

平成29年度 延べ利用者数 3,792人

③通所介護（デイサービスセンター）

利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、社会的孤立感の解消や心身機能の維持並びに、ご家族の身体的・精神的な負担の軽減等を目的として、事業所において日帰りで食事や入浴等の日常生活上の支援や生活機能向上のための機能訓練等のサービスを行いました。

事業所名 あま市社会福祉協議会甚目寺デイサービスセンター
営業日 月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）
営業時間 午前8時30分～午後5時15分
サービス提供時間 午前9時50分～午後4時
事業場所 あま市甚目寺総合福祉会館
サービス種別 通所介護・第1号通所事業（通所従来型サービス）

事業所名 あま市社会福祉協議会美和デイサービスセンター
営業日 月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）
営業時間 午前8時30分～午後5時15分
サービス提供時間 午前9時50分～午後4時
事業場所 あま市美和総合福祉センターすみれの里
サービス種別 通所介護・第1号通所事業（通所従来型サービス及び通所基準緩和型サービス）

事業所名 あま市社会福祉協議会七宝デイサービスセンター
営業日 月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）
営業時間 午前8時30分～午後5時15分
サービス提供時間 午前9時50分～午後4時
事業場所 あま市七宝老人福祉センター
サービス種別 地域密着型通所介護・第1号通所事業（通所従来型サービス）

◆延べ利用者数

13,999人

甚目寺デイサービスセンター 4,260人

美和デイサービスセンター 7,575人

七宝デイサービスセンター 2,164人

平成29年度

延べ利用者数

14,430人

甚目寺デイサービスセンター 4,861人

美和デイサービスセンター 7,504人

(6) 地域包括支援センター（委託型）

地域で暮らす高齢者やその家族が安心して暮らせるように、福祉、医療、介護等の様々な面から総合的な支援を行いました。

事業所名	あま市社会福祉協議会地域包括支援センター
営業日	月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）
営業時間	午前8時30分～午後5時15分
事業場所	あま市甚目寺総合福祉会館 あま市七宝老人福祉センター あま市美和総合福祉センターすみれの里

① 指定介護予防支援業務

介護保険において、予防給付の対象となる要支援1・2と認定された人に対して、要支援状態の改善や重度化の予防のために介護予防支援を実施し、申請手続き、契約、介護予防プラン作成、給付管理等の業務を実施しました。

また、業務の一部（アセスメント、介護予防プラン作成等）について、56件（市内24件・市外32件）の居宅介護支援事業所に委託しました。

◆延べ利用者数 3, 975人

② 介護予防ケアマネジメント業務

介護保険において、介護予防・生活支援サービス事業の対象となる要支援1・2、事業対象者と認定された人に対して、要支援状態の改善や重度化の予防のために介護予防ケアマネジメントを実施し、申請手続き、契約、介護予防プラン作成、給付管理等の業務を実施しました。

また、業務の一部（アセスメント、介護予防プラン作成等）について、45件（市内23件・市外22件）の居宅介護支援事業所に委託しました。

◆延べ利用者数 3, 536人

③ 総合相談支援事業

高齢者に対するワンストップサービスの拠点として、地域に住む高齢者の様々な相談を受け止め、適切な機関、制度、サービスにつなぎ、継続的に支援しました。

◆延べ相談件数 7, 988件

④ 権利擁護事業

高齢者が地域において尊厳のある生活を維持し、安心して生活を行うことができるよう、高齢者虐待や消費者被害の相談対応・防止啓発、成年後見制度の利用支援・周知等を、市職員及び関係機関と連携し実施しました。

◆延べ相談件数 255件

⑤ 包括的継続的ケアマネジメント事業

(1) サービス事業者連絡会

サービス事業者間のネットワークづくり及び、適切なサービス提供について研修するとともに、介護保険制度や社会資源についての情報提供や情報交換を行い、介護に携わる人々のスキルの向上を目指しました。

◆期 日 5月15日(火)～3月19日(火) 全6回

◆場 所 あま市甚目寺総合福祉会館

◆延べ参加者数 250人

(2)居宅介護支援事業所交流会

居宅介護支援事業所の介護支援専門員を対象に、ケアマネジャーのネットワークづくり及びケアプラン・介護予防プラン作成勉強会を通して情報提供や情報交換を行い、スキルの向上を目指しました。

◆期 日 4月19日(木)～2月15日(金) 全6回

◆場 所 あま市甚目寺総合福祉会館

◆延べ参加者数 206人

(3)地域包括ケア会議(介護給付適正化事業を含む)

居宅介護支援事業所に対して、介護保険のケアプランが利用者本位であるか又は自立支援の視点で作成されているか等を見直し、利用者にとって最適な生活上の支援につながるように、市が実施する会議に参加しました。

◆期 日 8月28日(火)～2月27日(水) 全6回

◆場 所 あま市役所甚目寺庁舎

◆延べ検討件数 28件

(4)地域ケア個別会議

個別ケースの課題検討を行い、各分野の方々の理解と多職種間の連携を深め、その中で地域課題の発見等につながるよう会議を開催しました。

◆延べ検討件数 8件

(7)指定管理受託事業

※就労継続支援B型及び生活介護は、障がい福祉サービスに記載しております。

①福祉センター

福祉センターが公の施設であることを常に念頭におき、公平な利用に供し、健康の増進、教養の向上及びレクリエーション等の便宜を供与すると共に、安定的かつ継続的なサービスの提供を行いました。

名 称 あま市美和老人福祉センター

あま市七宝老人福祉センター

開館日 月曜日～金曜日(ただし、祝日及び年末年始は除く)

開館時間 午前8時30分～午後5時15分

利用時間 午前9時～午後4時

◆延べ利用者数 あま市美和老人福祉センター 29,208人

あま市七宝老人福祉センター 64,848人

平成29年度

延べ利用者数	あま市美和総合福祉センターすみれの里	30,325人
	あま市七宝老人福祉センター	63,335人

②地域福祉センター

あま市甚目寺総合福祉会館内において、地域における福祉活動の拠点として、地域住民の福祉ニーズに応じた、各種相談、入浴・給食サービス等の活動の場を提供し、地域住民の福祉の増進及び福祉意識の高揚を行いました。

名 称	地域福祉センター（あま市甚目寺総合福祉会館内）
開 館 日	月曜日～土曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）
開館時間	午前8時30分～午後5時15分
利用時間	午前9時～午後5時

◆延べ利用者数 15,844人

平成29年度 延べ利用者数 17,554人

(8) 障害相談支援事業

市からの受託による一般相談を行うと共に、指定特定相談支援事業、指定障害児相談支援事業として、身体・知的・精神に障がいのある方及び難病の方等を対象に日常生活又は社会生活を営むことができるよう、相談等の支援を行いました。

事業所名	あま市社会福祉協議会障害相談支援事業所
事業内容	総合的な相談支援 福祉サービスの利用援助及びサービス等利用計画の作成 社会資源を活用するための支援 社会生活力を高めるための支援 生活の継続に必要な直接的な支援 専門機関との連携・紹介 障害者総合支援協議会への協力

営業日	月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）
営業時間	午前8時30分～午後5時15分

◆延べ相談件数 4,637件

◆相談実人数	身体障がい	(障がい者 117人 障がい児 24人)
	重症心身障がい	(障がい者 6人 障がい児 6人)
	知的障がい	(障がい者 153人 障がい児 119人)
	精神障がい	(障がい者 129人 障がい児 13人)
	発達障がい	(障がい者 3人 障がい児 24人)
	高次脳機能障がい	(障がい者 0人 障がい児 1人)
	難病	(障がい者 1人 障がい児 3人)

◆障害支援区分認定調査数 86人

平成29年度

延べ相談件数	4, 000件				
相談実人数	身体障がい	(障がい者	114人	障がい児	17人)
	心身障がい	(障がい者	148人	障がい児	111人)
	精神障がい	(障がい者	131人	障がい児	24人)
	発達障がい	(障がい者	4人	障がい児	39人)
障害支援区分認定調査数	103人				

(9) 障害福祉サービス事業

①就労継続支援B型

雇用されることが困難な知的障がいの方に社会参加の場を提供し、生産活動及び生活指導等の支援を行いました。

事業所名	あま市くすのきの家（主たる事業所） あま市美和ひまわり作業所（従たる事業所） あま市七宝福祉作業所（従たる事業所）
営業日	月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）
営業時間	午前8時30分～午後5時15分
サービス提供時間	午前9時～午後4時

◆延べ利用者数	10, 313人
	あま市くすのきの家 4, 139人
	あま市美和ひまわり作業所 3, 631人
	あま市七宝福祉作業所 2, 543人

平成29年度

延べ利用者数	11, 255人
	あま市くすのきの家 4, 633人
	あま市美和ひまわり作業所 3, 990人
	あま市七宝福祉作業所 2, 632人

②生活介護

常時介護等を必要とする知的障がいの方が安定した生活を営めるように、創作活動や日常生活訓練を中心としたプログラムを提供し、介護や日常生活上の支援を行いました。

事業所名	あま市くすのきの家（西館）
営業日	月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）
営業時間	午前8時30分～午後5時15分
サービス提供時間	午前9時～午後4時

◆延べ利用者数	2, 507人
平成29年度 延べ利用者数	2, 566人

③居宅介護・重度訪問介護・同行援護・移動支援

障がい福祉サービスの居宅介護として食事・入浴・排泄介助の身体介護サービス

や調理・清掃・洗濯の家事援助サービス等を行いました。

事業所名 あま市社会福祉協議会訪問介護事業所
営業日 月曜日～金曜日（ただし、必要と認められる場合は、休日及び営業時間外において可能な限り対応いたします。）
営業時間 午前8時30分～午後5時15分

◆延べ利用者数 2,369人

平成29年度 延べ利用者数 2,246人

④基準該当生活介護

介護保険法による指定通所介護事業者として、地域において生活介護が提供されていないこと等により、生活介護を受けることが困難な障がい者に対して、通所介護サービスを行いました。

事業所名 あま市社会福祉協議会甚目寺デイサービスセンター
営業日 月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）
営業時間 午前8時30分～午後5時15分
事業場所 あま市甚目寺総合福祉会館
サービス提供時間 午前9時50分～午後4時

◆延べ利用者数 557人

平成29年度 延べ利用者数 606人

⑤地域活動支援センター

障がい児者が地域において自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、事業所において、創作的活動又は生産活動の機会の提供及び社会との交流の促進を図ると共に、日常生活を送る為に必要な日常生活上の支援や生活機能向上のための機能訓練等のサービスを行いました。

事業所名 あま市社会福祉協議会甚目寺デイサービスセンター
営業日 月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）
営業時間 午前8時30分～午後5時15分
サービス提供時間 午前9時50分～午後4時
事業場所 あま市甚目寺総合福祉会館

◆延べ利用者数 0人

平成29年度 延べ利用者数 0人

(10) 総合相談・生活支援事業

①心配ごと相談

民生委員・児童委員・主任児童委員が相談員となり、第1木曜日にあま市美和総合福祉センターすみれの里、第2木曜日にあま市甚目寺総合福祉会館、第3木曜日にあ

ま市七宝老人福祉センターにおいて、午前10時から正午までの時間帯で広く地域住民の日常生活上のあらゆる相談に応じ、社会資源を有効に活用できるように適切な助言を行いました。

◆延べ相談件数	11件
あま市甚目寺総合福祉会館	3件
あま市美和総合福祉センターすみれの里	6件
あま市七宝老人福祉センター	2件
主な相談内容：家族・土地・老後の暮らし方等	

平成29年度

延べ相談件数	19件
あま市甚目寺総合福祉会館	4件
あま市美和総合福祉センターすみれの里	11件
あま市七宝老人福祉センター	4件

また、愛知県弁護士会に委託し、相談者に対して予約制で、第1・3木曜日にあま市甚目寺総合福祉会館、第2木曜日にあま市美和総合福祉センターすみれの里、第4木曜日にあま市七宝老人福祉センターにおいて、専門的な立場から適確な助言を行いました。

◆延べ相談件数	160件
あま市甚目寺総合福祉会館	84件
あま市美和総合福祉センターすみれの里	40件
あま市七宝老人福祉センター	36件
主な相談内容：相続・離婚・住宅・金銭トラブル等	

平成29年度

延べ相談件数	164件
あま市甚目寺総合福祉会館	87件
あま市美和総合福祉センターすみれの里	40件
あま市七宝老人福祉センター	37件

②司法書士による相続・登記相談

愛知県司法書士会と共同主催にて事業を実施し、相談者に対して予約制で、毎月最終木曜日にあま市甚目寺総合福祉会館、偶数月の最終木曜日にあま市美和総合福祉センターすみれの里、奇数月の第2木曜日にあま市七宝老人福祉センターにおいて専門的な立場から適確な助言を行いました。

◆延べ相談件数	55件
あま市甚目寺総合福祉会館	20件
あま市美和総合福祉センターすみれの里	19件
あま市七宝老人福祉センター	16件
主な相談内容：相続・登記・民事一般等	

平成29年度	延べ相談件数	54件
	あま市甚目寺総合福祉会館	26件
	あま市美和総合福祉センターすみれの里	15件
	あま市七宝老人福祉センター	13件

③日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）

日常生活に不安を抱える認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者の方に対して、専門員及び生活支援員が、福祉サービスを利用する支援を行いました。

また、愛知県社会福祉協議会と連携して、円滑に自立支援サービスを提供しました。

◆契約実人数 4人

平成29年度 契約実人数 5人

(11) 貸付事業

①生活福祉資金貸付事業

低所得世帯等に対して、低利息または無利子で資金貸付と民生委員等による必要な援助指導を行い、経済的自立や生活意欲の助長促進、在宅福祉や社会参加の促進を図りました。

◆新規利用者件数 1件（教育支援資金 就学支度費・教育支援費）

平成29年度 新規利用者件数 1件（教育支援資金 就学支度費）

②くらし資金貸付事業

生活の不安定な低所得世帯に対して生活を保全し、経済的自立を助長しました。

◆新規利用者件数 0件

平成29年度 新規利用者件数 0件

③市つなぎ資金貸付事業

市内に居住する生活保護申請者及び被保護者に対して保護費支給までに、必要なつなぎ資金及び不時の出費の為に必要な資金を無利子で貸付けました。

◆新規利用者件数 32件

平成29年度 新規利用者件数 32件